

7月29日（水）、避難訓練(土砂災害の話)・非常食体験を行いました。
前日に熊本で地震被害があったため、地震についても触れて話を聞きました。
みんなで『お・は・し・も・ち』のことばを再確認しました。
続いては、本園で初めての取り組み、非常食体験です。今回は『尾西の白飯』
と『ちょうしたのさんまの缶詰』です。実際に先生たちに作ってもらい、その様子をみんなで見学しました。（今回はお湯で調理）
出来上がった白飯とさんまの缶詰を食べてみました。『おいしい』『魚の骨がない』『おかわりしたい』と様々な感想が聞かれました。ひよこ組もおいしそうに食べていました。
災害時に子どもたちが戸惑わずに食べられるよう、また普段と違う食事との違いに気付いたり、食べ物のありがたみや防災について考える良い機会になったかな、と思います。

